

近藤正寛写真展2011



近藤浩一路記念南部町立美術館では、11月1日～27日まで「出会い〜ひと、モノ、自然〜」と題し、近藤正寛写真展2011 in 南部が一般展示室において開催されました。

近藤正寛さんは、町出身の水墨画家近藤浩一路の遠戚にあたり現在は新聞記者からフリーカメラマンとなり活躍されています。

会場には、日本や世界各地を旅する中で出会った人々や自然など約200点の写真が展示されていました。

身近な自然が近藤さんのテクニクにより、連作や組み写真となって生き生きと写しだされ、会場に訪れた人々に感動を与えました。

南部中学校

校歌校章制定・校旗樹立式

南部中で11月26日に、詩人の谷川俊太郎さん作詞、作曲家の久石譲さん作曲による新しい校歌が初披露されました。従来の校歌にはない手法で、後半部分に輪唱が加わるなど、斬新で創造的な曲調の校歌に仕上がっています。また、全校生徒からデザインを募集し、最優秀賞に選ばれた3年生の芦川日和さんの作品が新しい校章に採用され、この日に初披露されました。校旗樹立式では芦川さんデザインの校旗が、学校設置者である佐野町長から渡辺校長へ授与されました。なお、尾山教育委員長より、この日をもって「南部中学校創立記念日」とする旨が宣言されました。



『中』の字にNANBUの『N』が入っています。ひし形と円はあじさいの花と南部中生の輪をイメージしています。

第十一回 南部あじさいまつり

俳句入選者

～渡邊巴郷選～

栄小学校

1年生

あじさいを見ながらどららいぶ
パパとぼく

かたつむりなにいるあじさい
千月 優輔
すきですか
山本博教

2年生

あじさいにおうえんされて
さかのぼる
木内一翔

夕暮れにもう一度行く
あじさいえん
熊王大輝

3年生

あじさいは小さな花の大家族
市瀬航大

あじさいが咲いてみまもる通学路
近藤夏希

あじさいの花びらいくつあるのかな
河内綾香

あじさいが見守っている南部町
鯉淵さくら

第十一回 南部あじさい祭り俳句

一般の部

曇り日は紫陽花の彩深しめぬ
笠井 富美子

色競う園あまたなり七変化
青柳隆之

身を委ね花あじさいの中に佇う
うつぶなの はつぴのきみも
青柳隆之
花に似て
田辺三恵

第十一回 南部あじさい祭り短歌

あがりたる雨の彩なす紫陽花の
花は祭りの真中に満ちし
青柳隆之
離れ咲く白地に淡き藍を添え
夢あじさいのいとも清しき
青柳隆之

やまなしくらしねっと

山梨県などが発行するメールマガジンを携帯電話からご利用いただけるサービスです。

QRコード対応の携帯電話で、右のQRコードを撮影していただくと、サイトにアクセスできます。

(サイトのURL)

<https://www.e-tetsuzuki99.com/eap-pi/yamanashi/mobile/RM009M.aspx?sid=IA-SYU01>

お問い合わせ先：山梨県市町村総合事務組合
☎ 055-235-3228



住民基本台帳閲覧状況を公表します

平成18年11月1日に住民基本台帳法が改正されました。ダイレクトメール送付など営利を目的とする閲覧は禁止され、個人情報保護に留意し、公共的・公益的な目的でのみ閲覧できる制度となりました。また、この改正により閲覧状況の公表が義務付けられましたので、法改正後の閲覧状況を次のとおり公表します。

(平成22年11月1日～平成23年10月31日)

閲覧年月日	閲覧申出者名	閲覧事由（利用目的）の概要	閲覧に係る住民の範囲
平成22年 11月10日	万沢地区 育成会役員	万沢地区の子ども（H13年4月2日～H22年4月1日生）の人数の把握	万沢地区に住所のある平成13年4月2日生～平成22年4月1日生の男女51件
平成22年 11月25日	株式会社 流通研究所 代表取締役 鈿持雅幸	山梨県が実施する「県民購買行動等実態調査」の対象者抽出 (委託者 山梨県商工労働部・商業振興金融課)	16歳以上の男女50件
平成23年 6月8日	株式会社 サーベイリサーチセンター 静岡事務所長 北崎聖二	山梨県が実施する「山梨県 消費生活に係る県民意識調査」の対象者抽出 (委託者 山梨県企画県民部・消費生活安全課)	20歳以上の男女22件
平成23年 6月10日	株式会社 トーニチコンサルタント 本社事業本部 常務取締役事業本部長 川東光三	NEXCO中日本が実施する「中部横断自動車道沿線住民アンケート調査」の対象者抽出 (委託者 NEXCO中日本 東京支社)	18歳以上の男女200件
平成23年 7月26日	南部区 昭和町下組組長	敬老会対象者把握	昭和町下組75歳以上の男女15件
平成23年 8月8日	朝日区 西行役員	敬老会対象者把握	朝日区 増野・西行70歳以上の男女21件
平成23年 8月12日	十島区長	80歳のお祝いの対象者把握	十島区満80歳の男女5件
平成23年 8月22日	元宿区 下宿公民館長	敬老会対象者把握	下宿地区70歳以上の男女32件
平成23年 8月30日	内船上区役員	民生委員主催のいきいきサロン対象者把握	内船上区70歳以上の男女26件
平成23年 9月2日	平山地区役員	敬老会対象者把握	平山地区70歳以上の男女14件
平成23年 9月13日	向田区役員	敬老祝金対象者把握	向田区75歳以上の男女31件
平成23年 9月13日	富士見区長	敬老会対象者把握	富士見区70歳以上の男女10件

問合せ先 住民課 ☎66-3405

税に関する優秀作品

毎年、11月1日から11月17日までの期間に行っている「税を考える週間」の一環として、税に関する作品を募集したところ、未来を担う児童・生徒たちが税について考え表現した多数の作品が寄せられ、次の方々が入賞されました。

『親子で考える税に関する標語』

優秀作品

金賞

みんなの暮らしを守るため

ひとりひとりがしっかりと納税

船山 季 良(雙台小)

生きてるよみんなの税金あちこちに

望月 隆 良(馬河小)

税を知り納めて貢献よりよい社会

望月 豪(雙台小)

銅賞

ガンバロウ日本!!がんばろう納税!!

望月 駿(雙台小)

豊かな未来を築くため

一人一人の税への理解

尾崎 花音(雙台小)

税金はみじかな所で使われて

みんなの役にたっている

四條 颯 乃(采小)

ありがとう皆の税金生きている

入月 菜奈子(沢小)

中学生の『税についての作文』

優秀作品

鯉沢税務署長賞

望月 亮 佑(南部中3年)

優秀賞

市川 史 菜(南部中3年)

鯉沢納税貯蓄組合入選作品